

授業科目 教職実践演習（中・高）

【担当教員名】		対象学年	4	対象学科	スポ	
西原 康行、塙 佐敏、遠山 孝司、 吉田 重和、杉崎弘周		開講時期	後期	必修選択	選択	
		単位数	2	時間数	30	
【カリキュラムポリシーとの関連性】						
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現		
◎	○			◎		
【概要】						
<p>本講座は4年間の教員免許状取得のための講座の総まとめとして行われるものです。教職関係の科目や実技科目として教育実習等を通し、教師となるための基礎的な力量を身に付けてきたところです。本講座では「教職実践演習ポートフォリオ」を振り返り、教師になるためにさらに必要な分野について実践的な演習を通して力量をつけていきます。</p>						
【学習目標・行動目標：SBO】						
<ol style="list-style-type: none"> 1. 教師として必要となる使命感、責任感、教育的愛情について省察する。 2. 教育実習における経験を通した省察や教育現場における事例検討により、生徒指導や学級経営、保健体育科教師としての指導やマネジメントにおいて求められる力量を確認し、教師としてふさわしい力量を形成する。 3. 自らの教師としての発達課題を把握する。 						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス				1	
2	教職の意義に関する省察の意義（講義と演習）				1, 2	
3	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する省察（教育実習の自己リフレクション（1））				2	
4	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する省察（教育実習の集団リフレクション（1））				2	
5	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する省察（現職教員とのITによるメンタリング）				2, 3	
6	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する修正実践（修正指導案・学級経営案の作成（1））				2, 3	
7	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する修正実践（修正指導案・学級経営案の作成（2））				2, 3	
8	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する修正実践（マイクロティーチング（1））				2, 3	
9	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する修正実践（マイクロティーチング（2））				2, 3	
10	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する修正実践（マイクロティーチング（3））				2, 3	
11	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する修正実践（現職教員とのITによるメンタリング）				2, 3	
12	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する修正実践（修正実践の自己リフレクション）				2, 3	
13	授業の実践的力量形成と生徒理解に関する修正実践（修正実践の集団リフレクション）				2, 3	
14	教師としての人間関係能力に関する省察（事例検討会）				1, 2, 3	
15	教師としての人間関係能力に関する省察（自己リフレクション・集団リフレクション）				1, 2, 3	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)		特に指定しない				
参考書		成長する教師	浅田匡（編）	金子書房	1999	
その他の資料						
【評価方法】			【履修上の留意点】			
出席 学習態度 課題提出			・「教職実践演習ポートフォリオ」が記入済みであること。			